

犬と暮らしに **+ONE**

Donation Style Magazine [ワン・ブランド]

September
2010

ONE BRAND

◆ ONE LOVE INTERVIEW - Athlete Special -

浅田舞さん 田中雅美さん

vol. 29



2頭でハッピー!

幸せ度200%の愛犬ライフ



www.onebrand.jp



2頭で ハッピー!

Photo:Junpei Hareyama

幸せ度200%の愛犬ライフ

愛犬は1頭で十分に幸せ。

では、もし2頭いたら、その幸せはどうなるのだろうか？

世話をする手間は倍になり、お金もかかってくるわけだが、
そんなコトを上回るハッピーの予感がいっぱい。

さまざまなスタイルで2頭飼いを楽しむオーナーたちから、
そのあたりの真実を聞いてみることにした！

「2頭飼いストリートアンケート」

「臆病な先住犬が、フレンドリーな性格に」

【武藤喬行さん・恭子さん】小太郎(ヨークシャーテリア10歳オス)
小麦(ヨークシャーテリア6歳オス)

😊 1頭増えたら家族同士の会話がさらに増えた。臆病だった先住犬がとてもフレンドリーな性格になった。



😞 2頭がたまにケンカすることぐらい。小型犬なので手間が増えたという感覚はない。

「もし1頭が亡くなっても、心が折れない」

【高橋哲さん】ノエル(トイプードル9歳オス)
小プラ(フレンチブルドッグ1歳9ヵ月オス)

😊 以前から2頭飼っていて、1頭が亡くなったときに心が折れずに済んだ。ちなみに、犬種がちがうと個性がちがいが楽しめる。



😞 亡くなった子は病気がちだったので、2頭あわせた医療費が大変だった。いまの悩みはそれぞれ散歩のペースがちがうことぐらい。

「犬は居心地がよくなり、人は楽しさが増す」

【本橋朝美さん】しゅう(ミニチュアダックスフント7歳メス)
なちゅみ(ミニチュアダックスフント5歳メス)
りゅう(ミニチュアダックスフント3歳オス)

😊 犬にとっては居心地がよさそう。人にとってはそれぞれの犬の個性が際立つから、余計にかわいさが増して楽しい。



😞 とくにない。先住犬が玄関のチャイムに吠えるようになったが、それもほかの子たちを守ろうするため。

「抜け毛掃除は大変でも、娘の情操教育にはグー」

【中村律子さん・唯さん】ティナ(フラットコーテッドレトリバー3歳メス)
ロビン(フラットコーテッドレトリバー3歳オス)

😊 家のなかがつとてものにぎやかになった。娘の情操教育にもいい効果がでているような気がする。



😞 お互いで遊ぶので手間はかからないけれど、2頭分の抜け毛を掃除するのが大変。

😊 2頭の犬を飼って良かったところは? ちょっと困ったところは? 😞
街中の公園で飼い主さんたちの本音を聞いてみた!

「経費はかかるが、売上アップに貢献中」

【小川啓亮さん】タロー(ゴールデンレトリバー10歳オス)
ケンタ(柴犬10歳オス)

😊 会社内で飼育中。2頭もいると社員はもちろんだ、来訪したお客さんもお客さんもココロが和む。ある意味、売上アップに貢献してくれている。

😞 社長いわく「費用が大変」。個人的には散歩のときのトイレのタイミングがちがうのが悩みのタネ。



😊 犬を飼う楽しさが倍増。2頭でいっしょに遊んでくれるし、いいことを学習しあったりもするので意外と手間がかからない。

「海外旅行の回数は減ったけど、楽しさ200%」

【荻野智子さん・桃子さん・桜子さん】マヌ(ボルゾイ2歳オス)
ターボ(フラットコーテッドレトリバー1歳オス)

😞 家族みんなで海外旅行にでかけられなくなったこと。クルマをセダンからボックスカーに変更する必要があったこと。



「労力は倍だけど、生活の充実度は2.5倍!」

【加藤雄治さん・昌江さん】アーガス(シェパード8歳メス)
レイア(シェパード3歳メス)

😊 2頭のやりとりを見ているのが楽しいし、留守番させるときも安心。愛犬家としての生活の充実度は2.5倍!

😞 食費や医療費が倍で、散歩の労力も倍。最初は2頭同時に散歩に行くのが難しかった。



「手間が増えた分、家族の絆が強くなった」

【楠山弘之さん】ベル(トイプードル7歳オス)
ネロ(トイプードル3歳オス)

😊 面倒を見る犬が増えた分だけ家族の会話が増え、絆も強まった。もし1頭が亡くなってもペットロス症候群に陥らない気がする。

😞 同じ犬種の親子だから手間は1.5倍で済んでいるが、散歩時に2頭がちがう方向に行きたがるのが困る。



「相性のいい2頭なら、愛情もダブルに膨らみます！」

自身も2頭の愛犬と暮らしているドッグトレーナー小淵さんが、南村さんの超ハッピーな2頭飼いのケースを分析。2頭との幸せな暮らしには、なによりも犬同士の相性が肝心という結論に行き着いた！

小淵由示さん × 南村友紀さん
ドッグトレーナー 『Kitchen Dog』オーナー



2頭の関係にメリハリを

小淵由示さん(以下小淵) 僕の場合、フレンチブルドッグのひな(6歳メス)が子どもを産んで、そのなかで大牙(4歳オス)だけが引き取り手がなくて、意識しないままに2頭との暮らしがはじまることになったんですが、南村さんは？

南村友紀さん(以下南村) 最初にワイマラナーのミカエル(3歳オス)がきたんですけど、とにかくエネルギーシユな子で、しょっちゅう私にじゃれついてくるんですよ。それで、「これは遊び相手がいたほうがいいな」と思って、もう1頭、ゴールデンレトリバーのバビンカ(3歳メス)も飼うようにしたんです。お互い産まれてまだ数カ月だったせいか、すぐに2頭で遊ぶようになってくれて、体力的にはずいぶん楽になりました。よく苦労が倍になるっていいですが、ウチの場合は逆に0.5に減った感じですかね(笑)。

小淵 年齢のギャップが少ないほうが、関係はうまくいきますからね。オスとメスの組みあわせなのも、ポイントだと思います。一概にはいえませんが、僕がいるいるな訓練の場で経験してきたことなどはオスメスは別のほうが比較的好いみたいですね。飼い主のコントロール次第というところもありますが、オス同士だと縄張り争い、メス同士だと飼い主の愛情の奪い合いが原因でケンカが起きやすいですよ。

南村 意識してオスメス別にしたわけじゃないんですけど、やっぱり、そうだったんで



すね。

小淵 ただしオスとメスの場合、散歩のときなんかは、オスがほかの犬からメスを守るという意識が働いて、逆にトラブルを起こしやすいという難点があります。あとは、生理期(ヒートの誤交配にも気をつけたいといけません。ウチの場合は親子ということもあるので、その時期には、それぞれをボックス型のケージのなかに入れてきちんと管理するようにしています。

南村 ウチの2頭は去勢と不妊手術をしているので、その点は安心かな。

小淵 たしかに。でも、犬を2頭以上飼うときの注意点の一つとして、四六時中、犬たちを同じ空間で過ごさせるのは避けたほうがいいというのがある。いつもいっしょだと、オスメスのことは別にして、関係性が煮詰まるなどのストレスが溜まってよくないですよ。ですから、いずれにしても、それぞれのプライベートな空間を用意されたほうがいいでしょうね。



2頭で
ハッピー!

幸せ度200%の愛犬ライフ



ONE LOVE

A Donation project by all people loving dogs

南村 平日の昼間は、2頭をそれぞれ夫と私の仕事場に別々に連れて行っているんですよ！

小淵 それは良いことです。2頭目を迎えて犬も飼い主(夫婦・家族)も時間・空間での距離のある関係性が保てるような環境を作っていることも大切ですよ。

先住犬と 面接させよう

——最後に、読者のみなさんに向けて、2頭目を飼いはじめるときの基本的なアドバイスをいただけますか？

小淵 2頭目を選ぶときは、ブリーダーやお店のプロの方に相談して、先住犬との相性を見るための面接の機会をつくってもらおうようにすると思います。いくら飼い主が気に入った犬でも、先

住犬と相性が合わないようなら、犬たちにとっても人間にとっても不幸な結果を招くことになりそうです。

南村 そう、2頭の相性がよければ、想像以上に楽しい生活がはじまると思います。なかには「先住犬に注いでいた愛情が半分になってしまったのでは？」という人もいますが、そういう心配はご無用。かわいい犬が2頭いることによって飼い主の精神も活性化していき、もっていた愛情の量がダブルにまで増えていきますから(笑)。

おぶちゆづじ ● JKC訓練士資格。鎌倉第二警察大訓練所に21歳のときに弟子入り。99年1月1日に独立し、横浜磯子に住み犬の出張訓練を開始。現在は、『小淵DOG SCHOOL』で横浜市中区と世田谷区エリアの出張訓練を展開。今年6月にオープンしたBARK FARMでも各種トレーニングを担当。

<http://www.geocities.jp/obuchidogschool/>

みなみむらゆき ● 東京都生まれ。多摩美術大学卒業。グラフィックデザイナーとして活躍の後、2002年に「世界中の犬たちに、愛と幸福のおいしいコハン」をコンセプトにした、犬のためのデリカテッセン『Kitchen Dog』の経営をスタート。BARK FARMにも出店しているほか、この秋には南青山にも新店舗をオープン。

<http://www.kitchendog.jp/>

「2頭目に保護犬を飼うという選択肢！」

予期せぬ保護犬引き取りと、予期せぬ多頭飼い。それらが予期せぬ幸せを呼び込んだと千葉さんは語る。

千葉妙子さん Dog Meister代表

一匹目の愛犬の殿(ダックスフント・オス)は、10年前にペットショップで購入しました。そのころの私は、世の中に殺処分寸前のところを救われ、新しい家族を探している『保護犬』がいることなどまったく知らない状態でした。

でも、殿を飼っているうちに、だんだんと犬に関する情報に敏感になっていった私。捨て犬問題などのニュースにも目がいくようになり、わずかではあるけれど問題意識のようなものも芽生えるようになっていきました。

そんなある日、2008年のことです。「ジャパンペットプレス」に、埼玉県で起きた多頭飼い崩壊の悲惨な現場の様子を伝える記事と、その犬たちを救い出したNPO法人日本動物生命尊重の会が、犬たちの新しい家族を探しているという告知が掲載されていました。それを見て、「力になりたい」と強く思った私でしたが、当時、ボランティアという言葉に重さを感じていたこともあり、新しい家族になるという決意まではもてませんでした。ただ、新しい家族が見つかるまでの一時あずかりをしてくれる人も募集していたため、「それなら気軽にできるかも」と思い、行動を起こすことにしました。

ウチにやってきたのは、推定2〜3歳の雑種のさくら(メス)でした。はじめて保護犬に接したわけですが、意外とかわいい。というより、わがままに育った殿よりも人間のことや犬社会のことをわきまえており、よくできた犬という印象すら与えてくれました。あずかり期間の2週間は、とくに問題も起こらないまま、あつという間に過ぎていきました。

あずかり期間が終わった日、私は新しい家族

探しの譲渡会の会場にさくらを連れて行くことになりました。なんとか使命を果たし、ホッとしていた私。ところが、会場に着くと、さくらは私にピタッと寄り添ったまま片時も離れようとはしません。それは、もうどこにも行きたくないという健気な意志表示でした。その様子を見ているうちに、ボランティア精神というよりも純粋に彼女が愛おしいという気持ちがあふくむくとわき起こり、私はスタッフの人に「この子、ウチで引き取ります」という一言を発していたのです。

あれから2年経ちます。保護犬を引き取ったこと、そして意図しないまま2頭飼いになったことについて、まったく後悔はしていません。当初、さくらには物音に敏感に反応しすぎる傾向はありましたが、その都度「大丈夫だよ」と声をかけてあげたら、自然にそれも治っていきました。先住犬の殿とも仲よくしてくれ、ときには彼に犬社会のルールも教えてくれたりもし、おかげで意義ある2頭飼いが楽しめていきます。そして、この頼もしさからは、いまや私が経営しているペットホテルの看板犬にまでなってくれているのです。

これから2頭目を飼おう

という方がいたら、保護犬を選択することも考えていただきたいと思います。推薦したい理由はいろいろありますが、わかりやすいところであれば、実際に保護犬を飼う前にトライアル期間が設けられることが挙げられます。この期間に、家族や先住犬との相性をみた上で、引き取りを判断できるので、ある意味、すごく理想的な犬の飼いができるといわけです。

みなさんも一度、保護犬の譲渡会をのぞいてみませんか？



店舗で一時あずかり中のレモン(右)とさくら。Dog Meisterでは保護された犬たちや募集情報を店頭で見られるよう取組んでいる。

ちばたえこ ● 1974年埼玉県生まれ。2008年から東京目黒区でペットホテルの「Dog Meister」を経営。保護犬のさくらを引き取った経歴を活かし、現在、店舗内で譲渡会の開催企画などをし、積極的に保護犬の里親探しの活動に取り組んでいます。
5e http://www.dog-meister.com/



相性のいい2頭目に出会えるチャンス

2頭目を飼おうと考えている方にグッドニュース。
9月26日に開催されるONE LOVE ウォークで、
保護犬の譲渡会が開かれることになりました。
あなた&先住犬と相性バッチリの1頭と出会えるかも！



これから2頭目の愛犬を迎えようと考えているみなさん、その選択肢の一つとして、保護犬を加えてみませんか？

なかには「成犬だからなれにくい」とか「問題行動が多かったり、病気がちだったりする」などの印象をおもちの方がいらつしやるかも知れません。だけど、それは大きなまちがいです。

実際に接してみれば、彼らがいかにフレンドリーかがわかるはずですよ。そして、保護団体のみなさんが行動面や健康面をきちつと管理していることから、彼らが一般的な飼い犬とかわらないごく普通の犬たちであることが理解できるはずです。

さらに、2頭目を飼おうとする人にとつての大きなメリットとして、保護犬の場合は、トライアル期間が設けられることが挙げられます。飼い主との相性はもちろんですが、先住犬との相性も、その期間に見極められるため、理想的な2頭飼いライフがはじめられる可能性が高くなるというわけです。

きたる9月26日の日曜日、ぜひ、ONE LOVE ウォークの会場にお越しください。そこで、気軽に譲渡会をのぞいてみてください。そこには、もしかすると2頭目の愛犬となり得る1頭がいるかも知れません。たとえその場では見つからなくても、きっと新しい価値観を体得する喜びが得られることでしょう。

愛犬と代官山を歩こう。保護犬に触れよう。

ONE LOVE in TOKYO 2010 WALK

ウォーク

入場
無料

9/26 (SUN) 雨天決行

時間：10:00～16:00 (10:15～オープニングセレモニー)
場所：代官山 TSUTAYA 建設予定地
ウォークラリー 500円 (1名様) (事前申し込みの方にはプレゼントあり/数量限定)

代官山エリアで
犬と一緒に
参加できる
ウォーク
ラリー

イベント会場での
保護団体による
犬の
譲渡会

特設
ドッグラン

愛犬家が
楽しめる
ミニ
イベント



ステージゲスト
女優・タレント
辺見えみりさん



ステージゲスト
女優
藤田朋子さん

※出演者、イベントの詳細は変更になる可能性があります。最新情報はWEBをご覧ください。

CCC
Culture Commerce Club Co., Ltd.

GREEN DOG
<http://www.green-dog.com/>

一般社団法人日本アニマルウェルネス協会認定
ホリスティックケア・カウンセラー養成講座



詳しい内容は、本誌P21～28のイベント特別ページでもご紹介しております。

ONE LOVEプロジェクトは

犬の殺処分をなくし、 人と犬との明るい未来をつくる プロジェクトです



人と犬がもっと豊かに暮らせる社会をめざしている
ONE BRANDでは、1頭でも多くの犬の命を救うために、
2008年より動物保護団体への寄付、情報発信による啓発、
保護犬の譲渡支援を行なう「ONE LOVEプロジェクト」を
実施しています。ONE LOVEプロジェクトは、
「できることから始めよう!」をモットーに、
犬を愛するみなさんに参加いただくことで、
幸せな犬たちを増やしています。



87,119

頭

保健所に收容される 犬の数

(平成 22年環境省発表)

【收容される理由】

- 捨てられた犬や迷子犬を保護
- 無責任な飼い主の飼育放棄による持ち込み
- 動物取扱業者による持ち込み

61

%

殺処分される 犬のパーセントと数

- 元の飼い主のもとに戻れなかった犬
- 動物保護団体にレスキューされなかった犬
- 新しい飼い主に譲渡されなかった犬

53,268

頭



殺処分される犬を減らすためには、
保健所に收容された犬を引き取り新しい飼い主を探している、
動物保護団体を支援していくこと。
そして、「犬を飼おう」と考えた時に
「保護犬」を選択する人を増やすために、認知を広める必要があります。

今すぐ、できることから始めませんか？

今すぐ参加できる寄付・啓発・支援



- ONE LOVEサポーター会費
- ONE LOVEグッズの売上
- 協賛企業・賛同者からの寄付金から毎月、動物保護団体に寄付しています。



ONE LOVEプロジェクト事務局



動物保護団体
12団体
(2012年12月現在)

ONE LOVE
プロジェクト
啓発活動費

ONE LOVE プロジェクトでは、一定の審査を行なった信頼のおける動物保護団体に、長期にわたり定期的に行える寄付支援をしています。

誰でもできる 月1,000円からのサポート

～ ONE LOVEサポーター～

保護犬をレスキューする動物保護団体への寄付や、犬たちが置かれた現状をより多くの方々へ啓発していく活動を支援して下さる「ONE LOVEサポーター」を募集しています。あなたもできることから始めませんか？

●サポーターには・・・

- ①『ONE BRAND』マガジンを奇数月にお届け
- ②サポーター会報誌を偶数月にお届け
- ③ONE LOVE会員カードの発行
- ④ONE LOVEメールマガジン配信



ONE LOVEサポーターへのお申し込み、お問合せ

<http://www.onelove.cc>

☎03-5575-2363

※サポーター会費は1,000円から金額を選べます。
※現会員も金額の変更ができます。



携帯はこちら

お買い物でも サポートできます！



迷子札

ONE BRAND Shopping (WEB) 内の全ての商品は、売上の一部が動物保護団体への寄付になります。

1頭でも多くの犬たちを救うために、楽しいショッピングは、ぜひONE BRAND Shoppingで！

<http://www.obshopping.jp/>

☎03-5575-2363 10:00～17:00(土日、祝日を除く)



携帯はこちら

ONE LOVEプロジェクト 寄付先団体 (50音順)

※2012年12月末
現在

- NPO法人 ARK (アニマルレフュージ関西)
<http://www.arkbark.net/>
- 石川ドッグレスキュー
<http://dogrescuejp.net/>
- NPO法人 しっぽのなかま
<http://shippononakama.kuronowish.com/>
- ちばわん
<http://animal-note.cool.ne.jp/>
- 動物いのちの会いわて
<http://www.inochinokai.com/>
- Dog Shelter (ドッグシェルター)
<http://dogshelter.jp/>
- NPO法人 日本動物生命尊重の会
<http://www.npo-alis.org/>
- Happy Labs (ハッピーラブズ)
<http://www.happylabs.jp/>
- PAK (Paws Adoption かながわ)
保健所の犬・猫を救う会
<http://homepage3.nifty.com/nazozen/>
- NPO法人 ペット里親会
<http://petsatooyakai.web.fc2.com/>
- NPO法人 保健所の成犬・猫の譲渡を推進する会
<http://npo.seiken-joto.org/>
- NPO法人 Wonderful Dogs
<http://www.wonderful-dogs.com/>

4,653,518円

(2012年1月～11月)

これまでの寄付金総額

27,049,937円

(2008年4月22日～2012年11月末現在の累計)

寄付金の詳細については、ONE LOVEサイト内「寄付金の報告 donations report」をご覧ください。

<http://www.onelove.cc/>

ONE BRAND vol. **29**